



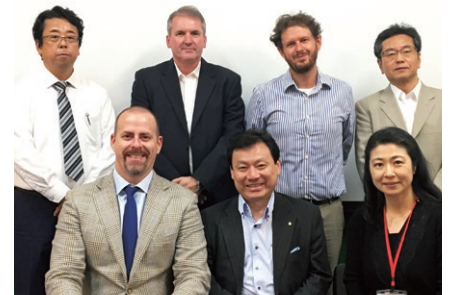
YMCA 大阪青年

11

2017年11月1日発行
1916年5月1日創刊
発行 / 末岡祥弘
編集 / 大阪 YMCA 広報室
〒550-0001
大阪市西区土佐堀 1-5-6
Tel 06-6441-0894
Fax 06-6445-0297
URL: <http://www.osakaymca.or.jp>

グローバル教育のフラッグシップへ ～大阪市の公設民営学校の運営団体に選ばれる～

大阪市公設民営国際バカロレア中高一貫校開設準備室



大阪府と大阪府が国家戦略特区を申請し、大阪府が開校する公設民営の国際バカロレア中高一貫校の運営団体として大阪YMCAが選ばれました。すでに大阪市議会で決議がされ、内閣府で開催される内閣総理大臣臨席の国家戦略特区会議の承認を待つところになっています。

この企画には応募から関わり、現在は公設民営開設準備室(写真)が設置され、大阪市教育委員会との連携のもと開設準備を進めています。概要については、2ページをご覧ください。

以下に応募から選定に至るまでの経緯や、大阪市、大阪YMCAのこの企画にかける思いを述べさせていただきます。

1、なぜ応募したか

- 大阪YMCAが130年を超える長きに渡って地域社会に貢献してきた思いを、この公設民営国際バカロレア中高一貫校のネットワークを利用して、社会に貢献できる。グローバルな社会にチェンジメーカーとして社会の担い手となる人材を育成できるため。
- 国際バカロレアの理念がYMCAの理念との共通点が多く、この学校の中でYMCAの理念を具体化できると判断した。
- 保護者の経済性に関わらず、すべての人にグローバル教育が受けられるという大阪市の思いに共鳴した。

2、なぜ選ばれたか

(大阪市の選定理由発表より抜粋)

- 大阪市の学校教育全体の拠点校としての役割を果たすため、教員向けの研修や生徒向けのプログラム実施などが提案されており、大阪市全体の学力向上に寄与することが期待できる。
- 国際バカロレアの教育課程も含め、国際理解教育と外国語教育に重点を置いた教育課程の編成が提案されており、英語運用能力を高めるために幅広い分野にわたって英語に触れる機会を設けるなど、中高一貫教育校の設置目的を十分に達成することが期待できる。
- さらに、法人において発達支援事業も行って、インクルーシブ教育や合理的配慮などの知識・経験を十分に有し、そのノウハウを活かして、生徒一人ひとりの教育ニーズに寄り添った教育の実施も期待できる。
- グループ法人が所有する施設を活用し、生きた英語力を身に付けるための特別活動や、海外の関連法人との連携による交流活動など、現在の学校教育では取り組まれていない、民間の法人が持つ強みを活かした教育活動が提案されており、今後、教育委員会と連携しながらより一層の具体化を図る必要があるものの、特色ある中高一貫教育校の管理運営が期待できる。
- 近隣の小・中学校や地域との連携について、文化的行事の実施や生徒主体のプロジェクト型ボランティア活動の実施など具体的な

取組みが示されており、地域の活性化に繋がることが期待できる。

3、大阪市長の2つの強い思いと期待

- 保護者の経済性に関わらず、誰にでもグローバル教育を学ぶことができる機会を提供し、大阪市のグローバル化を支える人材を育成したい。
- 大阪市全体のグローバル教育のフラッグシップ、研修の場所として活用していきたい。一つの学校が良くなるのではなく、その学校をフラッグシップとして、大阪市全体のグローバル教育のグレードアップを目指したい。

4、大阪YMCAの方向性

- 大阪府は大阪YMCAの総合力を期待しており、大阪YMCA全体で取り組む姿勢が大切になる。(例)クラブ活動へのウェルネス事業部の関わり、グローバル事業推進室とのプログラム共同、国際化が進んできている社会福祉教育の関わりなど。
- YMCAの特色を生かした教育の充実と、指導者として優秀な人材の確保を行う。
- 学校としては、ネイティブ50%、日本人50%のスタッフ体制になるので、まさにグローバルな環境で運営される学校としては、日本でも初めてのケースとなり、大阪YMCAの事業との連携関係の中で、グローバルな人材を含めてのガバナンス構築を行う。

■大阪YMCAの使命

大阪YMCAは、聖書に示されたイエス・キリストの愛と奉仕の生き方に学び、YMCAの世界的な運動に連なり、希望を持って、共に生きる社会の実現をめざします。

- ボランティア精神を広く、互いに協力し、明るくあたたかい地域社会の形成に努めます。
- すべての世代の人びとが、出会いと生きがいを見いだすための、生涯にわたる気づきと学びの活動を展開します。

- 未来を築く力強い子どもたちを、家庭・地域社会と共に育てます。
- 生命を尊重する心を養い、自然と人間が調和する働きをすすめます。
- 世界の人びとと力を合わせ、環境、人権、貧困の課題に取り組み平和で公正な世界をめざします。

公設民営中高一貫教育校の概要

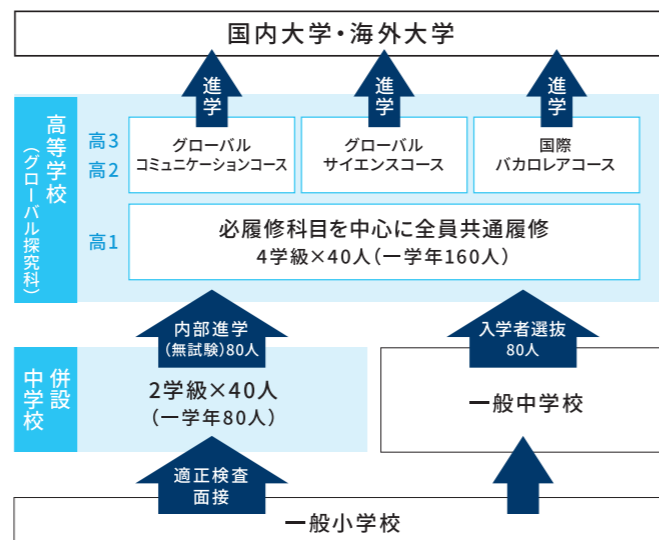
- (1) 開校年月
2019年[平成31年]4月開校(予定)
- (2) 所在地
大阪市住之江区南港を走るニュートラムの、ポートタウン東、ポートタウン西のどちらの駅から徒歩約5分です。互いに1分程度しか離れていない2つの小学校(現・大阪市立南港緑小学校と南港渚小学校)の跡地に開校される予定です。
- (3) 設置学級数・生徒定員数(予定)
学校教育法に定める併設型中高一貫校として設置されます。
中学校:6学級 240人 (各学年2学級80人)
高等学校:12学級 480人 (各学年4学級160人)



- (4) 高等学校の設置学科・設置コース(予定)
【学 科】 グローバル探究科(全日制)(仮称)
【コース】 ・グローバルコミュニケーションコース(仮称)
・グローバルサイエンスコース(仮称)
・国際バカロレア(IB)コース(※)
※国際バカロレア(IB)コースについては、国際バカロレア機構に申請し、国際バカロレア認定校として認められた後に設置。
2023[平成35年]年度開設予定。

新中高一貫教育校のイメージ

国際社会でリーダーシップを発揮し活躍するとともに、
将来の大阪の経済成長を牽引する人材へ



(参考・抜粋)大阪市教育委員会作成小学5年生に配布のリーフレット、及び大阪市ホームページ

- (5) 中高共通の特色
 - 英語教育に重点をおいた学習をします。
 - 自ら課題を発見し、解決することを目的とした課題探究型授業を実施します。
 - 自国の伝統や文化を理解し、世界に向けた発信力を高めるとともに、グローバルな視野に立って主体的に行動できる人材を育てます。
- (6) 名称
現在(2017年10月)は、仮に「大阪市立第131中学校及び大阪市立第21高等学校」とされていますが、大阪市教育委員会が校名を公募しました。12月中に、大阪市教育委員会のホームページで発表される予定です。

私のYMCA体験

「つながり」が子どもを大きく育む

YMCA松尾台こども園 スタッフ 齋藤大峰

10月8日、YMCA松尾台幼稚園で運動会が開催されました。それまでの練習で特に心を打たれたのは、年長組で行なった子どもの背丈を超える高さのはしごを登って飛び降りる「はしご登りレース」での取り組みです。9月に行なったクラス対抗で、私が受け持つクラスでは思うような結果が出ず、悔しい思いをしました。しかし、子どもたちは諦めず、「どうしたら勝てるのか教えて欲しい」と言って、朝の保育開始までの時間や帰りのバスを待つ時間など、毎日練習しました。初めは何となくはしごを登っていた子どもたちも、次第に負けたくないという気持ちが強くなり、取り組む姿勢がどんどん遅くな

りました。その想いは、まだ飛べなかった子どもにも伝わって「勇気を持ってお友だちのために飛ぶぞ!」という気持ちに変え、全員がはしごを飛べるようになり、クラスも一つにまとまりました。一人ひとりがクラスのためを思って挑んだ運動会当日、惜しくも3位という結果でしたが、最後まで全力で取り組む子どもたちの姿から、身体だけでなく心の成長を感じることができました。

どんなに難しく勇気がいることでも、お友だちのために取り組むことで大きな力を発揮でき、最終的に自分自身の成長へと繋がりました。人と人の「つながり」は、子どもたちの可能性を引き出すのに大切なのだということを実感できました。



YMCA新ブランドキックオフ!!



10月1日、土佐堀会館にてYMCA新ブランドキックオフデー(大阪YMCA 土佐堀会館・天王寺会館エントランスホールリニューアル記念セレモニー、ブランディングわくわくワークショップ)が開催され、スタッフ、役員、委員、リーダー、Yボランティア、ワイズメンやそのご家族も含め約90名が集いました。

岩間みどりさん(土佐堀地域活動委員)の司会、和田早苗さん(大阪高槻ワイズメンズクラブ会長)の奏楽、川岸清さん(活動推進委員)の祈祷で礼拝をささげました。続いて中川善博会長、岩坂二規副会長、末岡祥弘総主事によって、正面に設置されたブランドロゴウォールの除幕がされ、参加した子どもやスタッフによって写真パネルや掲示板が次々に披露されました。新しいブランドスタイルのロゴウォールや掲示板、「みつかる。つながる。よくなっていく。」をテーマにした写真に参加者の歓声が上がり



天王寺会館の様もネット中継され、あざやかなブルーの床や、柱の写真が印象的なエントランスが紹介されました。

末岡総主事のメッセージでは、全国YMCAの予定や新ブランドによってYMCAが新しくなることへの期待と決意が述べられました。また、そのことを実際の行動にしていくために各事業部および大阪YMCA全体のアクションプランが各事業部の責任者から発表されました。

最後に中川会長から、YMCAが新しく宣言したポジティブネットについて、今後のあゆみへの期待が述べられました。

セレモニーの後は、ワークショップが行われました。「みつかる。つながる。よくなっていく。」をテーマに数名のグループに分かれ、参加者全員でYMCAで実現したい夢や希望について、語り合い、それぞれが考えるこれからのYMCAの活動への期待を共有しました。



また、この日、ソーシャルエンタープライズ(*社会的企業)の取り組みとしてMy Y Cafeがオープンし、実際にコーヒーを販売し、よいつながりの場所となりました。

この日のために準備して下さった皆さま、また当日ボランティアとして活躍して下さった皆さま、見えないうところでサポートして下さった皆さまに感謝申し上げます。

YMCAブランディングの理解を深め、大阪YMCAに集うすべての方々とブランドコンセプトを実現できるように歩みを進めて参りましょう。

*社会的企業(ソーシャルエンタープライズ)... 社会課題の解決を目的として収益事業に取り組む事業体およびその活動。



副会長選任のお知らせ

2017年度 理事長協議会にて「大阪YMCA副会長」が選任されましたので、お知らせいたします。



は せ が わ よ う い ち
長谷川 洋一さん

公益財団法人大阪YMCA 理事
所属:学校法人 大阪女学院 副理事長
所属教会:日本キリスト教会 池田教会



い わ さ か に き
岩坂 二規さん

公益財団法人大阪YMCA 理事
所属:関西学院大学 教育学部 准教授
所属教会:日本基督教団 美陵教会

大阪YWCA / 関西韓国YMCA / 大阪YMCA 合同祈禱週集会 2017

立ち上がり、思い切って言いなさい。
— 抑圧や差別におかれた人々の声 —

毎年、世界中のYMCA・YWCAに連なる人々が、1つのテーマをもとに心をあわせ、祈りの時を持つ世界YMCA/YWCA合同祈禱週集会。どなたでもご参加いただける楽しい集いです。

前半は、テーマに沿った祈りのひととき、また、後半の交流会では、各Yのステキな出し物や活動報告があります。

皆様お誘い合わせて、ぜひご参加ください。

- 日 時 / 2017年11月16日(木) 18:30~20:30
- 会 場 / 大阪YMCA 10階チャペル
- 参加費 / 無料(礼拝の中で献金を捧げます。)
- プログラム / 第1部...礼拝

メッセージ おきむら ひろし
沖村 裕史牧師
(日本基督教団 塚口教会)

第2部...お食事と交流のひととき

※人数把握のため、ご参加の際は、下記までご連絡ください。

お問合せ

大阪YMCA 本部事務局 総務
【TEL】06-6441-0894 【FAX】06-6445-0297
【E-mail】info@osakaymca.org

大阪YMCA早天祈禱会

- 第295回 日 時...2017年11月17日(金)7:30~8:30
証 し...大里 由恵さん
(大阪YMCA 野外キャンプ事業部 スタッフ)
- 場 所...大阪YMCA会館 10階 チャペル

大阪YMCA大会2017ご案内

- 日 時 / 2017年11月23日(木・祝)
- 場 所 / 大阪YMCA会館(土佐堀)

● 10:00~12:00

Yアクターフォーラム「YMCA×SDGs」/9階

YMCAでSDGsを実践している事例を、グローバル教育・地域活動・キャンプの3つのセッションを通して体験し、「ポジティブネット」を作るために私たちにできることを考えます。

● 15:15~16:45

Yボランティアの集い /9階

特別表彰、永年継続者表彰式、奨学金授与式、事業報告など

[同時開催プログラム]

● 13:00~15:00

キャンプ100周年記念シンポジウム /2階

キャンプが持つ魅力や社会的意義などを語り合い、考えるためのシンポジウムです。

詳細は大阪YMCA大会の
公式Facebookページをご覧ください。



お問合せ

大阪YMCA大会事務局(大阪YMCA本部事務局内)
【TEL】06-6441-0894 【FAX】06-6445-0297
【E-mail】info@osakaymca.org

ユースリーダー安全支援金へのご協力に 感謝申し上げます。

第3回報告(2017年9月度)敬称略

天野 利男 石川 季瑛 石谷 瞳 和泉 青那 大里 由恵	太田 理子 岡本 泰宏 狩野 直敏 切通 菜摘 小西 雄希	坂井 祐菜 柴田 一希 造田 翔太 高畑 清美 寺内 明美	内藤 ますみ 箱崎 翔子 福本 航 藤井 道雄 榎井 智之	松本 優 八尾 和彦 山地 弘伸 和田 榮理 和田 遼香
--	---	---	---	--

皆様のご協力により、総額788,529円・392件(9月30日付)の募金を集めることができました。感謝をもってご報告させていただきます。

会員・賛助会員としてのご協力に感謝申し上げます。

2017年9月度報告・敬称略

【新規会員】 北浦 那華 桑原 千和 高橋 実花 田中 健太 萩野 裕大	【継続会員】 岡本 真美 粕谷 隆 木村 悠希 森田 瞳 坂田 楓花 里見 公利 白井 佑奈 中川 善博	中久木 康弘 中村 友紀 西田 拳一郎 野村 卓史 橋本 健太郎 浜崎 正三 濱谷 風香 福水 俊洸 梶田 ひかり	丸尾 欽造 横山 遼子 【継続賛助会員】 大志野産業株式会社 近鉄グループ ホールディングス株式会社 阪急電鉄株式会社
---	--	---	---

大阪YMCAのホームページで
その他の情報をご覧ください。

